

JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.179)

1. PCB処理安全監視委員会について

2月15日(金)に、平成30年度第2回「豊田市PCB処理安全監視委員会」(主催:豊田市)が豊田PCB処理事業所で開催されました。

今回の監視委員会では、JESCOからは豊田PCB廃棄物処理施設の操業やPCBの処理に伴い発生する二次廃棄物(運転廃棄物)の処理状況等を報告し、処理が順調に進んでいることをご確認いただきました。

豊田市からは豊田PCB廃棄物処理施設への立入検査状況、PCB環境モニタリング調査の結果及び豊田市安全監視委員会設置要綱を改正し、オブザーバーとして6政令市を加えること等について説明がありました。

豊田事業対象エリアの4県7市からなる「PCB廃棄物処理に係る東海地区広域協議会」を代表して愛知県から、PCB廃棄物の長期処理計画についての説明がありました。



環境省からは、PCB廃棄物の早期処理促進に向けた国の取組として、PCB廃棄物の処分期間内の早期処理に関する周知・広報の取組、環境省地方環境事務所の体制強化、平成31年度のPCB処理推進予算の内容等について説明がありました。

2. 交通安全講習を実施

2月に豊田市交通安全学習センターの交通安全講習を4回に分けて受講しました。

自動車や自転車の運転手の目線、歩行者の目線など多岐にわたって解説していただき、夜間通行時の注意点などもあわせて紹介いただきました。

日ごろから交通安全に気を付けていても、つい見落としてしまうポイントも説明いただき、大変参考になりました。



3. 豊田PCB処理事業部会について

2月1日(金)に平成30年度第2回「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会豊田PCB処理事業部会」を開催しました。この部会は、4名の学識経験者で構成され、環境省及び豊田市からもオブザーバーとしてご出席いただきました。

当事業所では、PCB廃棄物処理施設を事業終了まで健全に稼働させるため、毎年度の保全計画を策定しており、今回の事業部会では、30年度の保全実績と31年度の計画についてご説明し、PCB処理施設の保全が計画通りに実施されていることなどをご確認いただきました。



また、操業開始から30年12月末までのPCB処理の進捗状況を報告しました。委員の方々から、PCBの処理が順調に進んでいるとの評価をいただきました。

運転廃棄物についても、事業所内での処理や外部業者への処理委託により、着実に処理が進んでいることなどを説明し、ご確認いただきました。

4. 毎月21日は安全の日

平成19年2月21日から毎月21日を『安全の日』と定め、始業前に安全集会を実施しています。

また、施設内の安全を確認するために積極的にパトロールを行っています。

この『安全の日』は、過去の事故・トラブルを忘れることなく、常に安全を最優先に操業し、事故等の再発防止を図ることを目的として定めたものです。



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話：0565-25-3110 FAX：0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問い合わせ先

アザラシのびーちゃん

